

中学校 2 学年

学習指導要領 中学校理科 第2分野 (4) 気象とその変化 ウ 日本の気象
(ア) 日本の天気の特徴単元名等 学校図書2年「天気とその変化」 3章「日本の天気」
2「日本の四季の天気を調べよう」夏の天気 p222

teitenを活用した指導の内容

teitenが記録した画像により、

7月後半、小笠原気団は勢力を増し、梅雨前線を北に押し上げたりして、日本の広範囲をおおうようになる。

小笠原気団の中心には太平洋高気圧があり、大陸上には低気圧があるので、日本付近の気圧配置は南高北低型とよばれる。この気圧配置によって、南の海上から暖かくしめった季節風がふき、蒸し暑くなる。

夏の天気



teitenを活用した場合に期待される主な効果

○教科書の事例に加えて、teiten2000が設置された身近な観測ポイントにおける画像を使用し、夏の天気について、具体的な現象に気づかせやすくなる。

その他

※全国19カ所の地点で教材を作成することが可能である。